

2-(4) 学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準に関する情報

【必要修得単位数】

学部・研究科等	修業年限	必要修得単位数	科目区分毎の修得単位数				取得可能な学位及び専攻名称
			学科	必修	選択必修	選択	
芸術学部		124	文化財保存修復学科 歴史遺産学科 美術科 文芸学科	50 36 43～62※ 44	33 43 47～62※ 35	41 45 15～19※ 45	学士（芸術）
		124	文化財保存修復学科 歴史遺産学科 美術科 文芸学科	54 52 60～64※ 46	35 35 35 35	35 37 23～29※ 43	
		124 (2024年以降入学者)	文化財保存修復学科 歴史遺産学科 美術科 文芸学科	78以上 74以上 62～64 76以上	34以上 34以上 34以上 34以上	6以上 6以上 26以上 8以上	
		124 (2023年以降入学者)	工芸デザイン学科	80	35	9	
デザイン工学部		124	プロダクトデザイン学科 建築・環境デザイン学科 グラフィックデザイン学科 映像学科 企画構想学科 コミュニティデザイン学科	44 50 44 42 52 44	33 45 41 33 33 52	47 29 39 49 39 27	学士（デザイン）
			プロダクトデザイン学科 建築・環境デザイン学科 グラフィックデザイン学科 映像学科 企画構想学科 コミュニティデザイン学科	56 62 58 52 58 70	35 35 35 35 35 35	33 27 31 37 18 19	
		124 (2024年以降入学者)	プロダクトデザイン学科 建築・環境デザイン学科 グラフィックデザイン学科 映像学科 企画構想学科 コミュニティデザイン学科	68 64 78 84 74 78	34以上 34以上 34以上 34以上 34以上 34以上	8以上 10以上 — — 16以上 4以上	
芸術工学研究科	2年	30	芸術文化専攻 デザイン工学専攻	14～23※ 18	- 2※	7～16※ 10～12※	修士（芸術文化） 修士（デザイン工学）
	3年	10	芸術工学専攻	10	-	4	博士（芸術工学）

※科目区分毎の単位数は選択するコース・領域により異なる

【成績評価】

可否	評価		GP（グレードポイント）
合格（単位付与）	A	成果が特に優れている	4.00
	B	成果が優れている	3.00
	C	成果が普通である	2.00
	D	単位は認められたが、もっと努力が必要	1.00
不合格	F	授業の重要で基本的な要素を理解していない（59点以下）	0

【GPA】

成績評価をポイント化し総合的、客観的に表すのがGPAです。シラバスに各授業の学習目標や目標達成のための授業方法及び計画を提示し、成績評価基準を明示した上で、厳格な成績評価を行います。GPAは、合格科目だけではなく不合格科目や受講を途中で放棄した科目も成績評価の対象とします。

【GPAの計算方法】

「GPA」とは、Grade Point Average（単位当たりの成績平均値）で、各科目の単位当たりの評価（GP＝グレードポイント）の総合平均を示します。各科目の単位当たりの評価（GP）は、成績評点を4点満点のスケールで点数化したもの（A＝4.00、B＝3.00、C＝2.00、D＝1.00、F＝0）を、科目の単位数に乗じて算出します。

$$\text{GPA} = (\text{各種科目の単位数} \times \text{その科目のGP}) \text{の合計} / (\text{履修登録した単位数}) \text{の合計}$$

<学修・学生生活サイト> 学修>教学>単位修得・成績評価

<https://netbus.tuad.ac.jp/kyogaku/>